

|  |               |     |
|--|---------------|-----|
| 科目名称：  | ファイナンシャルリテラシー |     |
| 担当者名：  | 北川良徳          |     |
| 区分   | 授業形態          | 単位数 |
| 専門教育科目   | 演習            | 1   |
| 授業の目的・テーマ  |               |     |
| ご自身の人生をどう生きて充実させていくか。足元では日々暮らしに食・睡眠・動きがあり、そこに支出が発生しますが、人社会で生活をしていくには社会に関わる仕事をして収入を得て、必要な支出に充てるお金の獲得をします。さて、生活経済の知識は社会生活を始める前に知っておき、計画的に備え、仕事力を上げて収入を増やし、向上できるよう、まず生活経済の基本的知識を習得して、自立した社会生活に向け活用していきましょう。 |               |     |
| 授業の達成目標・到達目標   |               |     |
| この授業では、1年後期に限らず、2年前期に継続して、まず金融経済の基礎知識の取得を目指します。国家資格ファイナンシャルプランニング技能士3級資格取得、これをベースに更に上級の2級資格取得に到達も可能です。資格取得を目指すことが金融知識習得になります。テキスト解説から知識を基に検定問題でケースの対応知識が身に着きます。生活経済知識・資格取得を目指し、自信をもって社会にデビューできます。        |               |     |

| ビジネス実務学科 | ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）   | 重点項目 |
|----------|---|------|
| DP(1)    | 自己理解を深め目標に向かって主体的に行動するとともに、多様性を尊重し、様々な価値観を持つ他者との良好な信頼関係を築いていくことができる。              |      |
| DP(2)    | 地域社会を理解し、様々な課題に取り組み幅広い教養を身につけるとともに、変化するビジネス社会に対応するための協働的な実践力を身につけている。             |      |
| DP(3)    | ビジネス実務の分野において、基礎知識を身につけるとともに、専門的な知識や技能を修得し、各種資格取得を目指して専門性を磨き、これらを柔軟に活用していくことができる。 | ○    |

| 評価方法/ディプロマポリシー | 定期試験 | クイズ<br>小テスト | 提出課題<br>(レポート含む) | その他 | 合計  |
|----------------|------|-------------|------------------|-----|-----|
| ビジネスDP(1)      |      |             |                  |     | 0   |
| ビジネスDP(2)      |      |             |                  |     | 0   |
| ビジネスDP(3)      |      |             | 80               | 20  | 100 |
|                |      |             |                  |     | 100 |

| 実務経験のある教員の担当 | 担当教員の実務経験の内容（内容・経験年数を記載）  |                |
|--------------|---------------------------|----------------|
| あり           | 《内容1》<br>ファイナンシャルプランナー    | 《経験年数1》<br>25年 |
|              | 《内容2》<br>生命保険・損害保険の相談設計販売 | 《経験年数2》<br>41年 |
|              | 《内容3》FP技能士2級・3級受験講習       | 《経験年数3》11年     |
|              | 《内容4》市役所シニアライフ相談          | 《経験年数4》3年      |
| 備考           |                           |                |
|              |                           |                |

| 評価ルーブリック             | すばらしい                  | とてもよい               | よい                 | 要努力              |
|----------------------|------------------------|---------------------|--------------------|------------------|
| 公的年金：遺族傷害老齢の制度内容・受給額 | 制度内容と具体的受取額が説明できる      | 制度概要の説明、受取額が概ね説明できる | 制度概要、国民年金受取額が説明できる | 制度概要理解するも理解度に不足有 |
| 社会保険・個人保険制度内容        | 現在の生活水準維持に組み合わせることができる | 制度内容を説明できる          | 各制度は理解している         | 幾つかの制度は理解している    |
| 経済の流れ、運用、所得と税制       | 経済の流れ、運用、税制の習得         | 経済・税制・運用を理解している     | 所得と税制度を理解している      | 所得と税制の幾つかは理解している |
| ライフプラン、相続、贈与、不動産、評価  | 必要知識を基にライフプランを設計できる    | 相続・贈与・不動産評価等を理解している | 相続・贈与・不動産概要を理解している | 自身のライフプランは立てられる  |

| 授業の内容・計画                            | 事前事後学修の内容                         | 事前事後学修時間(分) |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------|
| 第1回 授業のガイダンス・暮らしの収入と支出              | 学生生活・将来の暮らし、ライフプラン                | 0分          |
| 第2回 FP資格・健康的な生活経済<br>(グループディスカッション) | パーソナルファイナンス、ライフイベント、グループごと意見交換・発表 | 30分         |
| 第3回 ライフプランニング、資金計画、キャッシュフロー表        | 社会保険・公的年金                         | 30分         |
| 第4回 生活リスク                           | 保険の基本、生命保険                        | 30分         |
| 第5回 生活リスク                           | 損害保険                              | 30分         |
| 第6回 金融資産運用                          | 経済と訓勇の基本、預金                       | 30分         |
| 第7回 金融資産運用                          | 債券、株式、投資信託、外貨建商品                  | 30分         |
| 第8回 金融資産運用                          | ポートフォリオ、金融商品と税金                   | 30分         |
| 第9回 タックスプランニング                      | 税制と所得税                            | 30分         |
| 第10回 タックスプランニング                     | 税額計算と税額控除、                        | 30分         |
| 第11回 タックスプランニング                     | 申告と納税                             | 30分         |
| 第12回 不動産                            | 取引、法令                             | 30分         |
| 第13回 不動産                            | 税金と有効活用                           | 30分         |
| 第14回 相続                             | 相続の基礎と相続税                         | 30分         |
| 第15回 相続<br>(グループディスカッション)           | 増与と財産の評価、<br>グループディスカッション・発表      | 30分         |

事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。  
また、事前事後学修としては、次回までの課題プリント(小レポート)をまとめることになる。

#### 成績評価の方法・基準

定期試験は、実施しない。 その他の評価配分は、以下のとおりである。  
テキスト第1章から第6章の簡易レポートを14・15回目に提出とし、80%で評価する。  
また、授業への貢献を20%で評価する。

#### 課題に対するフィードバック

2回のグループディスカッションでの取り組み、提出レポート、授業取組にて評価します。

#### 教科書・参考書

FP3級合格のトリセツ テキスト・速習問題集、学生生活マネー&キャリア、パーソナルファイナンス  
テキストの該当ページを開きながら説明を行う。